

令和4年度 地域型住宅グリーン化事業 グループ共通ルール

一般社団法人 北海道ビルダーズ協会

(1) 特徴ある地域住宅の目標設定

①地域住宅の重視する性能

・北海道が示す「北方型住宅技術基準」に基づく省エネルギー性能が高い家づくりによる「長期優良住宅認定基準」及び「北方型住宅 2020 基準」に適合する設計・施工品質を確保する。

- ・断熱性能:外皮平均熱貫流率UA値:0.34W/m² K 以下
- ・気密性能:相当隙間面積 C 値:1.0m³/m²以下(気密測定試験を実施)
- ・耐震性能:耐震等級2以上
- ・耐久性能:劣化対策等級3以上、維持管理対策等級3以上
- ・高齢化対策:北方型住宅基準に適合(注:北方型住宅基準においては「玄関出入口の段差は」段差として扱いません。)
- ・エネルギー削減:BEI 0.8 以下

※ゼロ・エネルギー住宅型は、上記に加え、下記の項目を満たす必要があります。

・エネルギー削減率R0(%):

【1,2 地域】25.0%以上 【3 地域】20.0%以上

・断熱性能:外皮平均熱貫流率(UA値):

【1,2 地域】0.25 W/m² K 以下 【3 地域】0.29 W/m² K 以下

②建て方や様式

- ・北方型住宅技術基準に基づく省エネルギー性能が高い設計・施工品質を確保する
- ・特定の工法によらず各種工法を適宜採用し断熱・気密・耐震・耐久性能を確保し性能向上を図る

③デザインルール

- ・景観形成、雪処理等に配慮し道路境界線からの外壁後退距離1m以上を確保する

④その他

- ・省エネ講習修了及び北海道建築技術協会認定の資格 BIS、BIS-E により設計・施工品質を確保する

(2) 長期にわたる住宅メンテナンス体制

住宅履歴情報の蓄積

- ・住宅履歴情報を「きた住まいるサポートシステム(運用:北海道建築指導センター)」に 30 年間保管する

(3) 事業のねらいに対する取り組み

地域材利用に対する共通ルール

- ・主要構造材(柱、梁、桁、土台)及び二次部材等に当グループが適用申請書に記載している地域材を50%以上使用する

(4) その他

①【長期優良住宅】の認証取得を必須とする(対象:すべての型)

②外皮性能及び一次エネルギー消費量が ZEH 水準であることが確認できる書類【住宅性能評価書等】を提出すること(対象:長寿命型)

③建築主に対しての省エネ説明に使用した【省エネルギー基準への適合性に関する説明書】の写しを提出し、備考欄「長期優良住宅の取得」、並びに「住宅の省エネ性能UA値」を記載すること(対象:すべての型)